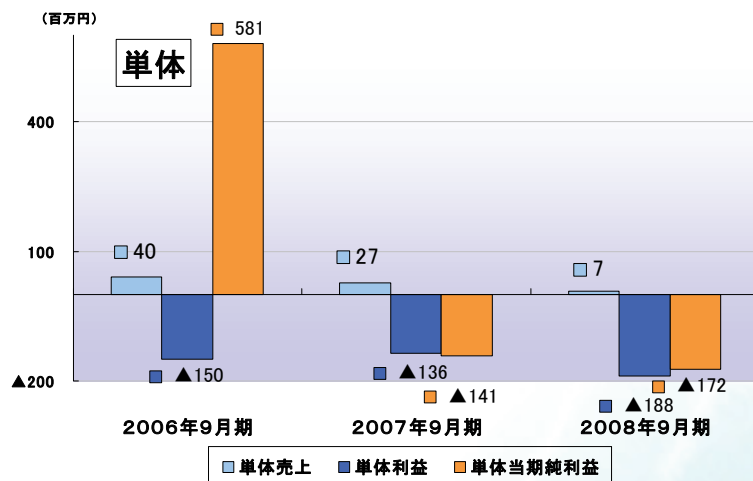
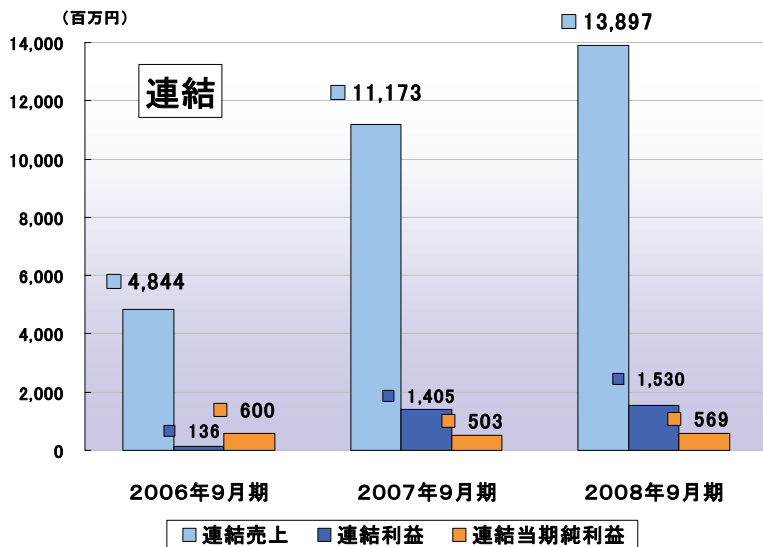


Dwonderland

2008年9月期決算説明資料
2008.12.22

株式会社 ディー ワンダーランド



売上

単体では子会社大黒屋が持っているブランド品リサイクルのノウハウを活用した、中古ブランド品のインターネットによる買取と販売に取り組んでいたが、人材不足に伴うインターネット事業への展開の立ち遅れなどにより、今期の売上計上はできず来期へのずれ込みが発生。

子会社の大黒屋においては、既存店の落ち込みはあるものの、昨年12月にオープンした新宿本店及び本部の売上が大きく寄与し計画を上回って推移した。

収益

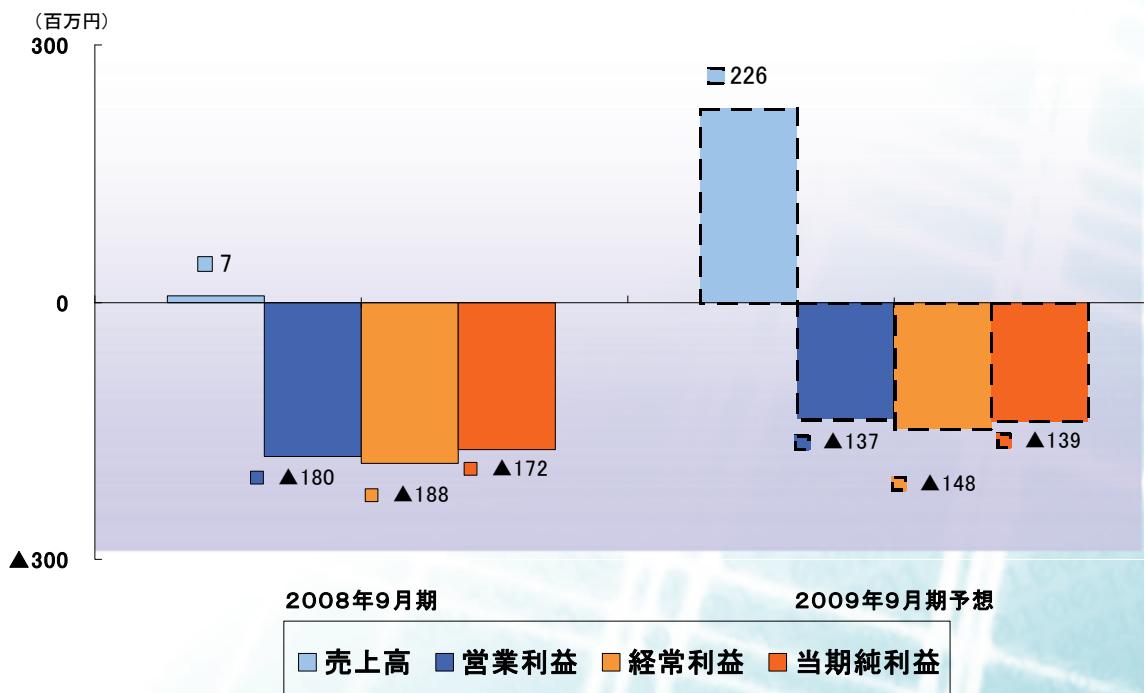
単体では中古ブランド品のインターネットによる買取、販売の売上計上が出来なかったことから経常損失188百万円となり、純損失172百万円となった。

子会社 大黒屋においては、粗利益率の低下傾向が続いているものの、適正価格での買い取りに注力したこと、経費の抑制などが寄与し計画以上の伸びとなったことから、営業利益は前期比16.5%増の2,100百万円となった。

業績と業績予想 (DW単体)

(百万円)

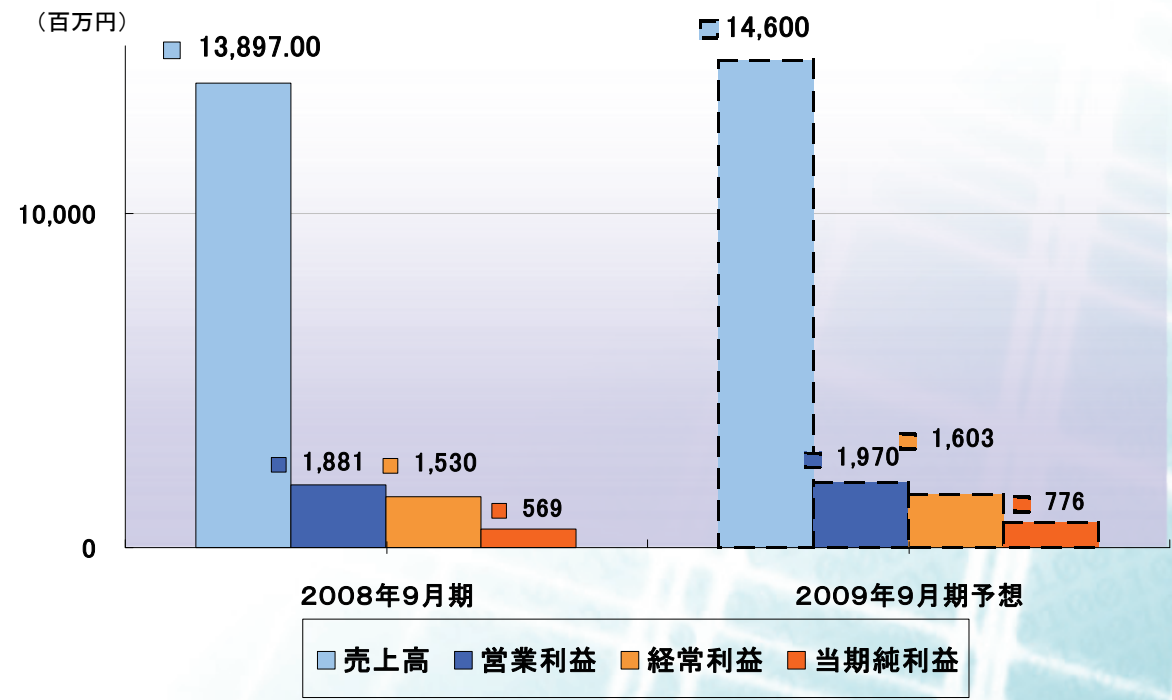
	2008年 9月期	2009年 9月期(予)
売上高	7	226
営業利益	△180	△137
経常利益	△188	△148
当期純利益	△172	△139



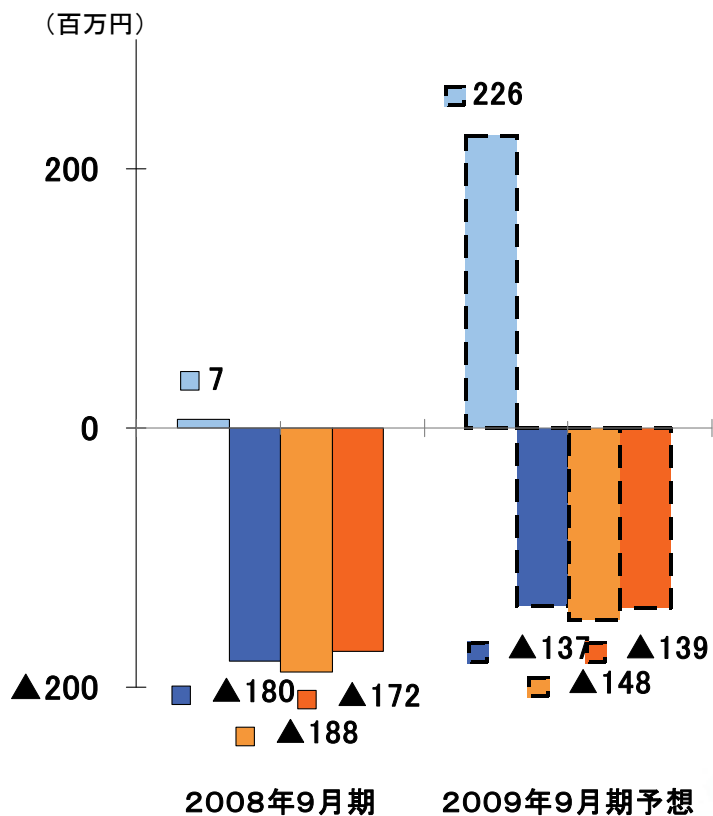
業績と業績予想 (DW連結)

(百万円)

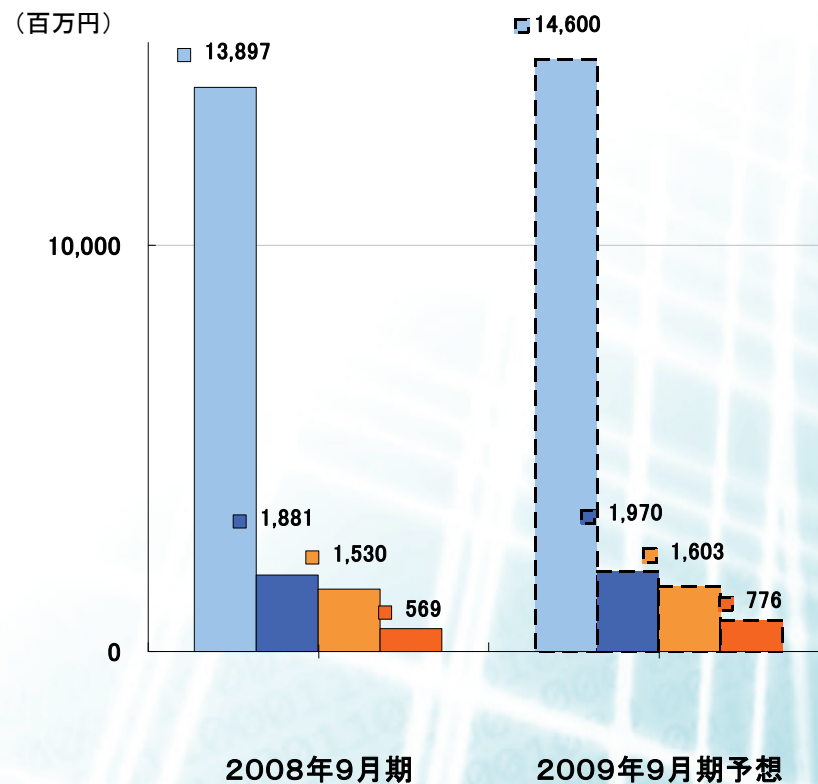
	2008年 9月期	2009年 9月期(予)
売上高	13,897	14,600
営業利益	1,881	1,970
経常利益	1,530	1,603
当期純利益	569	776



単体



連結



■ 売上高
 ■ 営業利益
 ■ 経常利益
 ■ 純利益

本資料は将来予測の陳述を含んでおります。歴史的事実以外の記載で当社の信念及び期待に関する記載を含む記載は将来予測の陳述です。

これらの記載は、現在の計画、予測及び予見に基づいて作成されております。将来予測の陳述は、それらの記載がなされた日付現在に限りそれを伝えるものであり、それらのいずれの関しても、新しい情報又は将来の事象を考慮して更新する義務を負うものではありません。

将来予測の陳述は、それに付随するリスク及び不確実性を有しています。多くの重大な要因により、実際には、将来予測の陳述の記載とは異なる結果又は結末が生じる可能性があります。